



2026年4月6日

SMBC日興証券株式会社
Fracton Ventures 株式会社
株式会社 Next Finance Tech
東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
Prime Beat 株式会社

AI人材との共創を加速するDeFi特化アクセラレーションプログラム 「AUTON」募集開始

SMBC日興証券株式会社、Fracton Ventures 株式会社、株式会社 Next Finance Tech、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、Prime Beat 株式会社は共同で、分散型金融(DeFi)分野と人工知能(AI)分野の人材の交流や共同でのビジネス開発を活性化することを目的としたアクセラレーションプログラム「AUTON」(以下、「本プログラム」)を立ち上げます。本プログラムでは、DeFi 分野への技術の応用に意欲のある AI 領域の学生・研究者・エンジニアを中心に参加者を募集いたします。

ステーブルコインの普及拡大や、AI エージェントが自律的に取引を実行できる新たな決済レールの登場を背景に、AI は DeFi 市場においてますます重要なツールとなります。既に多くの産業で活用されている AI ですが、本プログラムでは、その中でも DeFi ならではの課題と可能性を捉え、同分野での継続的なイノベーションを促進することを目指します。

本プログラムは、DeFi 分野の第一線で活躍する専門家から学び、AI を活用した革新的なソリューションを構築するための支援を提供する対面とオンラインを組み合わせたハイブリッドのアクセラレーションプログラムです。応募者の中から選抜された参加者は3カ月間にわたり DeFi の基礎概念に関するトレーニング、技術パートナーからの技術支援、ソリューションのブラッシュアップを目的としたメンタリングを受けることができ、さらにデモデイにおける発表の内容次第では、グローバルを視野に入れたサービス化や投資の獲得に向けたさらなる支援を受けることが可能です。

また、本プログラムは、DeFi 分野における世界最大の TVL^{*1}を誇る Solana ブロックチェーン上の分散型取引所(DEX)兼流動性アグリゲーター^{*2}である Jupiter 社、同ブロックチェーン有数のステーキング^{*3}サービスプロバイダーである Jito 社、およびガスコスト^{*4}のみでイベントトリガーによるスマートコントラクトの自動実行を可能にするオンチェーン・データ自動化レイヤー Reactive Network による協賛を受けています。グローバルな研究・ビジネス・規制分野におけるネットワークやサンドボックス^{*5}機会を活用するため、Frontier Technologies Laboratory, University of Cambridge (FTL)^{*6}や Asia Web3 Alliance Japan^{*7}などのパートナーとも連携しています。

- ※1 TVL (Total Value Locked、総ロックアップ価値)は、DeFi プロトコルに預け入れ(ロック)されている暗号資産の総価値を米ドル換算で示す指標。DeFi プロジェクトの流動性、利用率、人気、およびセキュリティの健全性を評価するための最重要指標の一つ
- ※2 複数の暗号資産取引所 (DEX) や流動性プールから価格情報を集約し、ユーザーに最適な交換レートと高い流動性を提供する技術・サービス
- ※3 ステーキング (Staking) とは、PoS (プルーフ・オブ・ステーク) を採用する暗号資産 (仮想通貨) を保有・ロックし、ブロックチェーンの維持・安定稼働に貢献することで、対価として報酬 (暗号資産) を得る運用方法
- ※4 ブロックチェーン上で、送金や他の取引を実行する際にかかる手数料
- ※5 新しいサービスやビジネスモデルを、規制を一時的に緩和した特別な環境で試することができる制度
- ※6 ケンブリッジ大学、オックスフォード大学、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学等を繋ぐ「オープンイノベーション・エコシステム」
- ※7 日本とアジアの Web3 分野における企業・人材・イノベーションの連携と発展を推進する団体

【本プログラムの概要】

プログラム名称	AUTON
募集対象	<ul style="list-style-type: none"> - 機械学習モデルの実装経験、または AI 関連プロジェクトへの貢献実績があること (授業、研究、個人プロジェクトも可) - ブロックチェーン、スマートコントラクト、DeFi プロトコルの基礎を学ぶ意欲があること - 7月開催予定のデモデイに直面参加できること - プログラム期間中、週 6~8 時間の参加が可能であること
主なテーマ	<ul style="list-style-type: none"> - Intelligent Yield Farming - DeFi Agent Generator - DeFi Protocol Auditor - Copy Trading agents - AI agent Credit Scoring - Agent2Agent Crypto Payment Systems
プログラム期間	2026 年 4 月~2026 年 7 月 開会式: 5 月 17 日対面開催予定
募集期間	2026 年 4 月 6 日~4 月 19 日
公式 HP	https://auton-program.xyz/
お問い合わせ先	プログラム事務局 kazuya@fracton.ventures

以上

【各社概要】

■SMBC日興証券株式会社について

社名 : SMBC日興証券株式会社

代表者 : 取締役社長CEO (代表取締役) 吉岡 秀二

所在地 : 東京都千代田区

事業 : 資産運用コンサルティングを行うリテール業務と、上場企業や機関投資家を対象としたホールセール業務を展開する総合証券会社です。リテールとホールセールの両機能を生かし、国内外の幅広いお客さまに金融サービスを提供しています。また、商品開発・提供を担うセールス&トレーディングと、市場調査をもとに情報発信を行うリサーチを通じて、お客さまの投資活動を支えています。

Website : <https://www.smbcnikko.co.jp/>

■Fracton Ventures株式会社について

社名 :Fracton Ventures株式会社

代表者 :代表取締役社長 鈴木 雄大 / 亀井 聡彦

所在地 :東京都品川区

事業 :日本初のCrypto特化型インキュベーター／ベンチャースタジオとして、Ethereumエコシステムに特化したインキュベーション活動を行っています。企業やプロジェクトによるデジタルアセットの活用やオンチェーン化の推進にも取り組み、Ethereumを基盤とした新たなデジタルアセット経済圏の形成を支援しています。

Website :<https://fracton.ventures/>

■株式会社Next Finance Techについて

社名 :株式会社Next Finance Tech

代表者 :代表取締役CEO 徳力 創一朗

所在地 :東京都港区

事業 :株式会社Next Finance Techは、日本国内を拠点とするノードオペレーターとしてグローバル・日本国内の法人のお客様にステーキング・サービスを提供しているブロックチェーン・インフラ企業です。オペレーターとしてのこれまでの実績を活用し、暗号資産の運用・管理システムの開発やコンサルティング事業など幅広いソリューションをお客様に提供しております。

Website :<https://nxt-fintech.com/>

■東京大学協創プラットフォーム開発株式会社について

社名 :東京大学協創プラットフォーム開発株式会社

代表者 :代表取締役 植田 浩輔

所在地 :東京都文京区

事業 :東大IPCは、東京大学が100%出資して設立された投資事業会社。アカデミア発スタートアップへの投資・事業化支援を主軸に、総額600億円に迫る複数ファンドを運用しています。さらに国内最大級のアカデミア横断型創業成長支援プログラム「1stRound」を展開し、22大学・5研究機関と連携。世界と伍するスタートアップ創出、エコシステム構築を通じて、世界における日本の産業競争力の強化に資するべく活動を展開。

Website :<https://www.utokyo-ipc.co.jp/>

■Prime Beat株式会社について

社名 :Prime Beat株式会社

代表者 :代表取締役CEO 渋谷 竜響

所在地 :東京都渋谷区

事業 :東京大学発のブロックチェーンスタートアップとして、企業向けにトークン設計、プロトコル設計、実装推進、開発支援、海外市場との接続までを一体で提供しています。人・AI・機械が価値を創出し流通させる経済圏 / 経済基盤の実装を支援しております。

Website :<https://www.prime-beat.com/>